

厚 生 常 任 委 員 会

(補 正)

資 料

令和 4 年 3 月 3 日 (木)

福 祉 保 健 部

目 次

【 予算議案 】

- I 議案第38号 令和3年度宮崎県一般会計補正予算（第19号） 1
- II 議案第41号 令和3年度宮崎県国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
- III 議案第42号 令和3年度宮崎県母子父子寡婦福祉資金特別会計補正予算（第1号）

【 報告事項 】

損害賠償額を定めたことについて （報告書）

【 その他報告事項 】

新型コロナウイルス感染症における本県の対応状況等について （別冊資料）

【予算議案】

議案第38号 令和3年度宮崎県一般会計補正予算（第19号）

議案第41号 令和3年度宮崎県国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

議案第42号 令和3年度宮崎県母子父子寡婦福祉資金特別会計補正予算（第1号）

○歳出予算集計表(課別)

(単位:千円)

会計名	課名	令和3年度			令和3年度	
		現計予算額 (1月補正後) (ア)	補正額 (19号ほか) (イ)	補正後の額 (ア)+(イ)	補正額 (20号) (ウ)	補正後の額 (最終) (ア)+(イ)+(ウ)
一般会計	福祉保健課	37,971,656	700,376	38,672,032	5,811,405	44,483,437
	指導監査・援護課	176,327	△ 24,535	151,792		151,792
	医療薬務課	5,061,110	△ 778,588	4,282,522		4,282,522
	国民健康保険課	29,530,867	△ 1,758,178	27,772,689		27,772,689
	長寿介護課	24,327,536	△ 1,258,825	23,068,711		23,068,711
	障がい福祉課	17,733,890	△ 710,499	17,023,391		17,023,391
	衛生管理課	2,845,519	240,128	3,085,647		3,085,647
	健康増進課	28,304,019	△ 245,394	28,058,625		28,058,625
	こども政策課	18,694,501	△ 1,161,699	17,532,802		17,532,802
	こども家庭課	6,279,342	△ 12,232	6,267,110		6,267,110
	小計	170,924,767	△ 5,009,446	165,915,321	5,811,405	171,726,726
特別会計	国民健康保険課 (国民健康保険特別会計)	114,542,975	11,888,362	126,431,337		126,431,337
	こども家庭課 (母子父子寡婦福祉資金特別会計)	280,005	25,857	305,862		305,862
	小計	114,822,980	11,914,219	126,737,199	0	126,737,199
福祉保健部 合計		285,747,747	6,904,773	292,652,520	5,811,405	298,463,925

○繰越明許費補正 追加

(単位:千円)

課名	款	項	事業名	金額
福祉保健課	民生費	社会福祉費	感染症対策施設整備事業	4,200
医療薬務課	衛生費	医薬費	地域災害拠点病院通信強化事業	8,000
長寿介護課	民生費	社会福祉費	介護施設等防災・減災対策強化事業	84,723
	衛生費	医薬費	地域密着型サービス施設等整備事業	185,731
	衛生費	医薬費	労働環境改善に向けた介護ロボット導入支援事業	100,000
障がい福祉課	民生費	社会福祉費	障がい者福祉サービス事業所施設整備事業	16,800
衛生管理課	衛生費	環境衛生費	飲食店ガイドライン認証事業	488,537
	衛生費	環境衛生費	生活基盤施設耐震化等交付金事業	228,929
健康増進課	衛生費	公衆衛生費	新型コロナウイルス検査促進事業	1,945,258
こども政策課	民生費	児童福祉費	認定こども園施設整備交付金	99,330
	民生費	児童福祉費	病児保育事業	6,972
こども家庭課	民生費	児童福祉費	青少年自然の家設備改修事業	3,445
計12事業				3,171,925

生活福祉資金貸付金事業

福祉保健課

1 目的・背景

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて収入が減少した世帯を支援するため、生活福祉資金特例貸付により、一時的に必要な資金や日常生活維持のための資金を貸し付けるもの。

2 事業概要

貸付原資を県社会福祉協議会に補助金として交付し、生活に困窮する世帯への貸付を行う。

※受付期間が令和3年11月末から令和4年3月末まで延長されたことに伴う国の追加配分の受入

【特例貸付の概要】

資金の種類	項目	本則	特例
緊急小口資金	対象	低所得世帯等に限定	新型コロナウイルスの影響で収入が減少し、緊急かつ一時的な生計維持のために貸付が必要な世帯
	貸付上限額	10万円以内	20万円以内
総合支援資金 (生活支援費)	対象	低所得世帯等に限定	新型コロナウイルスの影響による収入の減少や失業等により日常生活の維持が困難な世帯
	貸付上限額	(二人以上)月20万円以内 (単身) 月15万円以内 ※原則3か月以内	本則と同じ

※特例貸付決定実績 (R2. 3. 25～R4. 2. 25)

	緊急小口資金	総合支援資金	合計
件数	9,683件	10,922件	20,605件
金額	1,808,890千円	7,237,510千円	9,046,400千円

3 事業費

867,000千円

(財源内訳)

(千円)

補正前 の額	補正額 (要求額)	財源内訳			補正後 の額
		国庫支出金	その他	一般財源	
5,100,000	867,000	867,000			5,967,000

4 事業効果

特例貸付の実施により、新型コロナによって家計等に影響を受けた世帯を幅広く支援することが期待できる。

飲食店ガイドライン認証事業

衛生管理課

1 目的・背景

県が定めた「来店者の感染症予防」、「従業員の感染症予防」、「施設・設備の衛生管理の徹底」など、55項目の認証基準に沿って、感染拡大防止を実施している飲食店を県が認証することで、県民が安心して利用できる環境を整備する。

2 事業概要

(1) ひなた飲食店認証制度事業

認証した店舗に対しては認証書及び認証ステッカーを交付し、ホームページ等を活用して認証店舗を広く利用者に紹介するとともに、認証店舗を再調査することにより感染防止対策の質の担保を図る。

(2) 認証取得支援事業

認証取得に必要なアクリル板、CO2濃度測定器等の資機材及び換気設備設置等の支援を行う。

3 事業費

312,772千円

(財源内訳)

(千円)

補正前 の額	補正額 (要求額)	財源内訳			補正後 の額
		国庫支出金	その他	一般財源	
680,546	312,772	312,772			993,318

※国庫支出金：地方創生臨時交付金

4 事業効果

飲食店の認証制度が普及することにより、新型コロナ感染拡大の防止と飲食店の安全・安心な利用が図られる。

※認証店舗数 4,740件

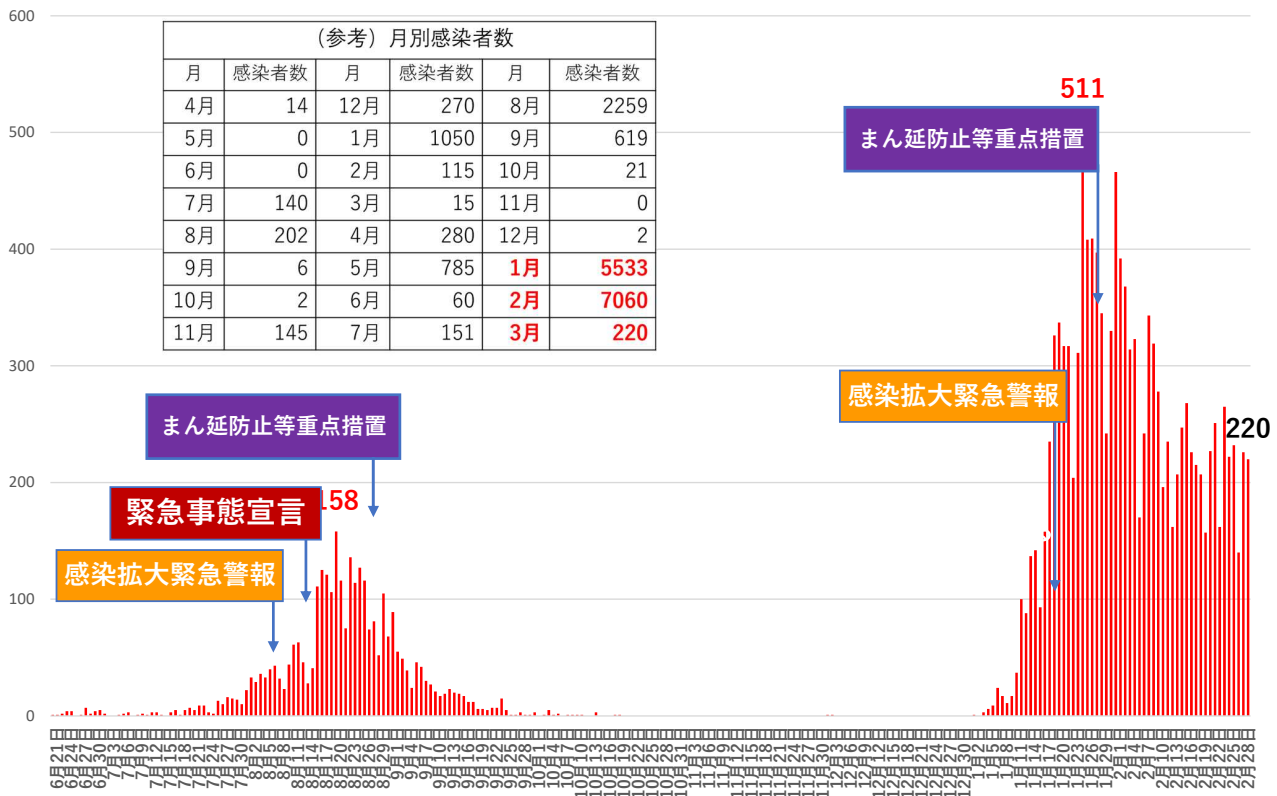
(令和4年2月22日現在)

宮崎市	1,940	三股町	36	都農町	41
都城市	698	高原町	18	門川町	29
延岡市	522	国富町	42	諸塚村	4
日南市	216	綾町	40	椎葉村	18
小林市	229	高鍋町	136	美郷町	12
日向市	314	新富町	43	高千穂町	81
串間市	50	西米良村	6	日之影町	16
西都市	110	木城町	10	五ヶ瀬町	12
えびの市	91	川南町	26	計	4,740

【その他報告】

新型コロナウイルス感染症における本県の対応状況等について

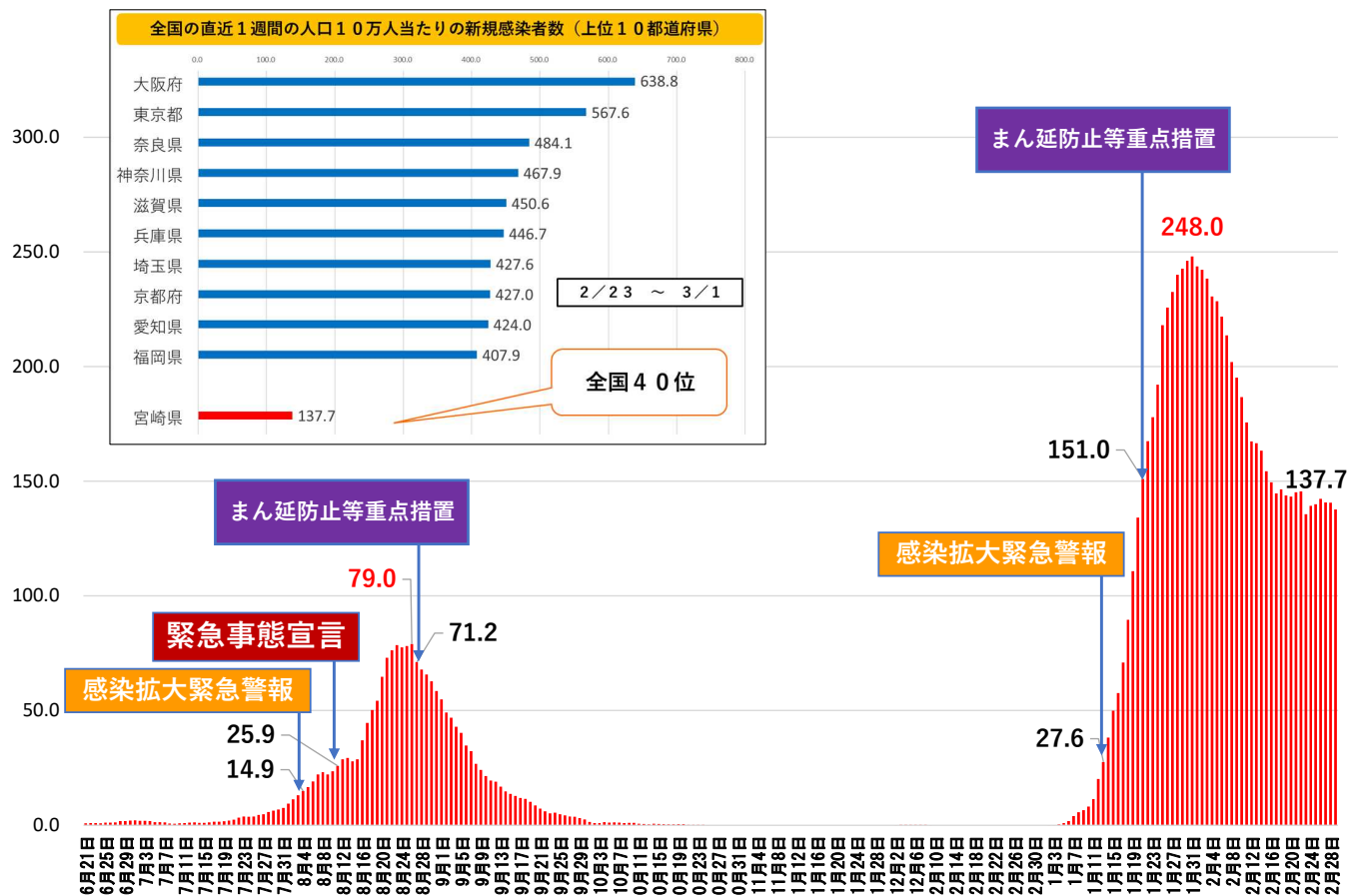
本県の1日当たりの新規感染者数



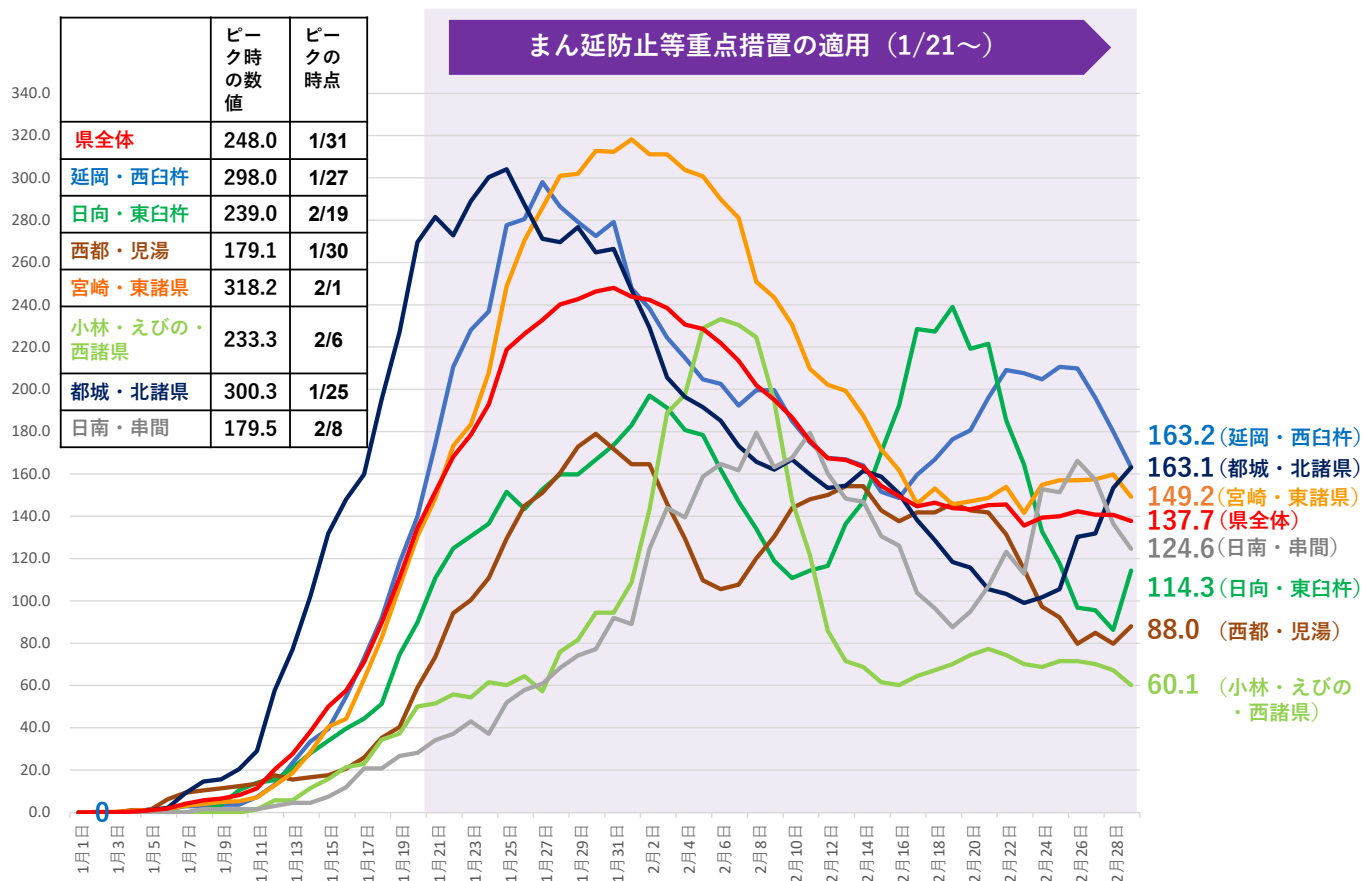
1日当たりの新規感染者数（前週との比較）

1～2月							※前週との比較	2022（令和4年）
日	月	火	水	木	金	土		1週間合計
25	26	27	28	29	30	1	0人	0人
							+0人 -	+0人 -
2	3	4	5	6	7	8	17人	60人
+1人 -	+0人 -	+3人 -	+6人 -	+9人 -	+24人 -	+17人 -	+60人 -	
9	10	11	12	13	14	15	142人	532人
+10人 (11.0倍)	+17人 -	+34人 (12.3倍)	+94人 (16.7倍)	+79人 (9.8倍)	+113人 (5.7倍)	+125人 (8.4倍)	+472人 (8.9倍)	
16	17	18	19	20	21	22	317人	1,784人
+82人 (8.5倍)	+142人 (9.4倍)	+198人 (6.4倍)	+226人 (3.3倍)	+249人 (3.8倍)	+180人 (2.3倍)	+175人 (2.2倍)	+1,252人 (3.4倍)	
23	24	25	26	27	28	29	345人	2,585人
+111人 (2.2倍)	+152人 (2.0倍)	+276人 (2.2倍)	+82人 (1.3倍)	+72人 (1.2倍)	+80人 (1.3倍)	+28人 (1.1倍)	+801人 (1.4倍)	
30	31	1	2	3	4	5	323人	2,435人
+38人 (1.2倍)	+19人 (1.1倍)	-45 (0.9倍)	-16 (1.0倍)	-41 (0.9倍)	-83 (0.8倍)	-22 (0.9倍)	-150 (0.9倍)	
6	7	8	9	10	11	12	235人	1,783人
-72 (0.7倍)	-88 (0.7倍)	-123 (0.7倍)	-73 (0.8倍)	-90 (0.8倍)	-118 (0.6倍)	-88 (0.7倍)	-652 (0.7倍)	
13	14	15	16	17	18	19	207人	1,532人
-8 (1.0倍)	-35 (0.9倍)	-96 (0.7倍)	-51 (0.8倍)	-52 (0.8倍)	+19 (1.1倍)	-28 (0.9倍)	-251 (0.9倍)	
20	21	22	23	24	25	26	232人	1,516人
-5 (1.0倍)	+20 (1.1倍)	+4 (1.0倍)	-106 (0.6倍)	+39 (1.2倍)	+7 (1.0倍)	+25 (1.1倍)	-16 (1.0倍)	
27	28	1	2	3	4	5		586人
-17 (0.9倍)	-1 (1.0倍)	-31 (0.9倍)						

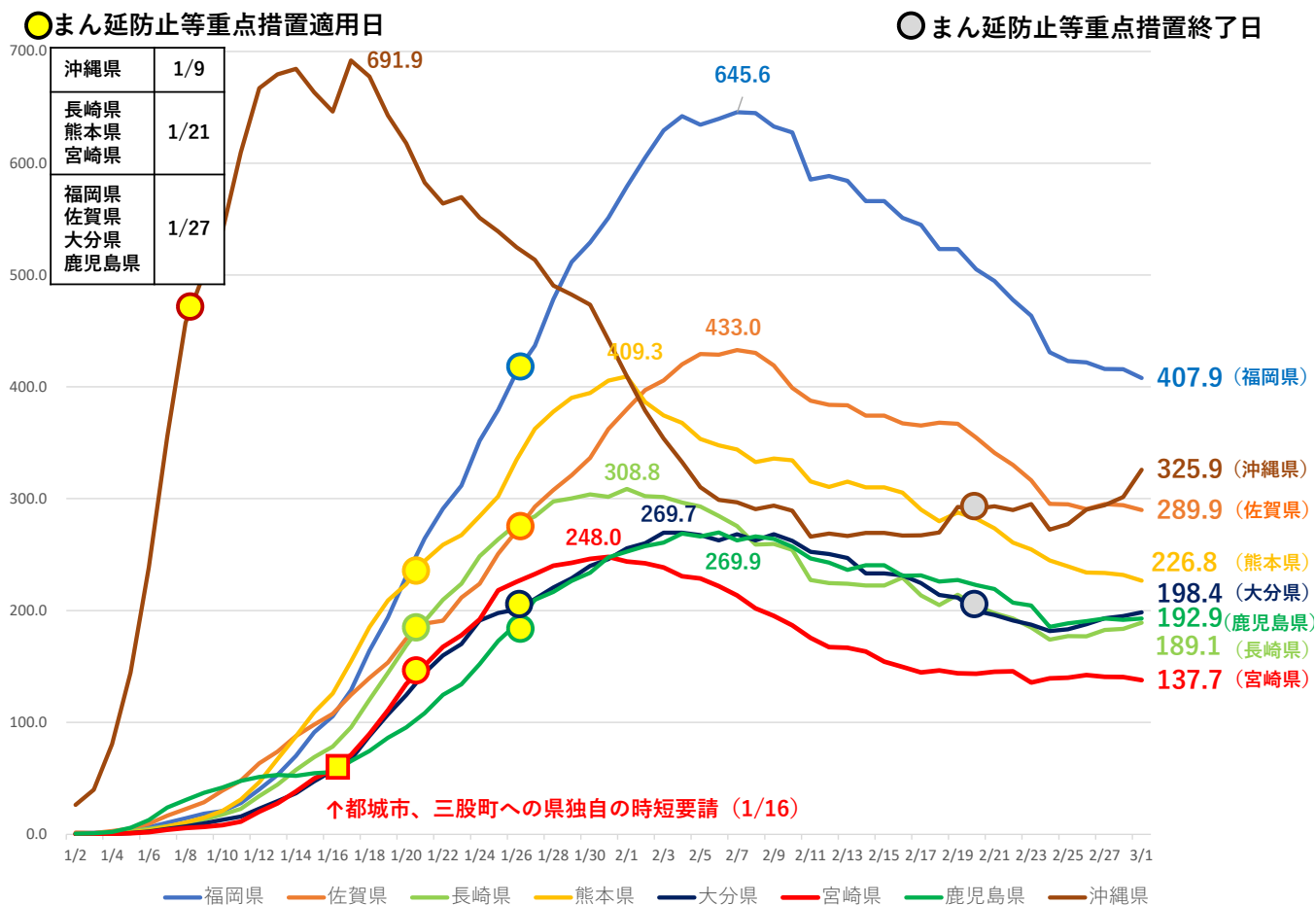
本県の直近1週間の人口10万人当たりの新規感染者数



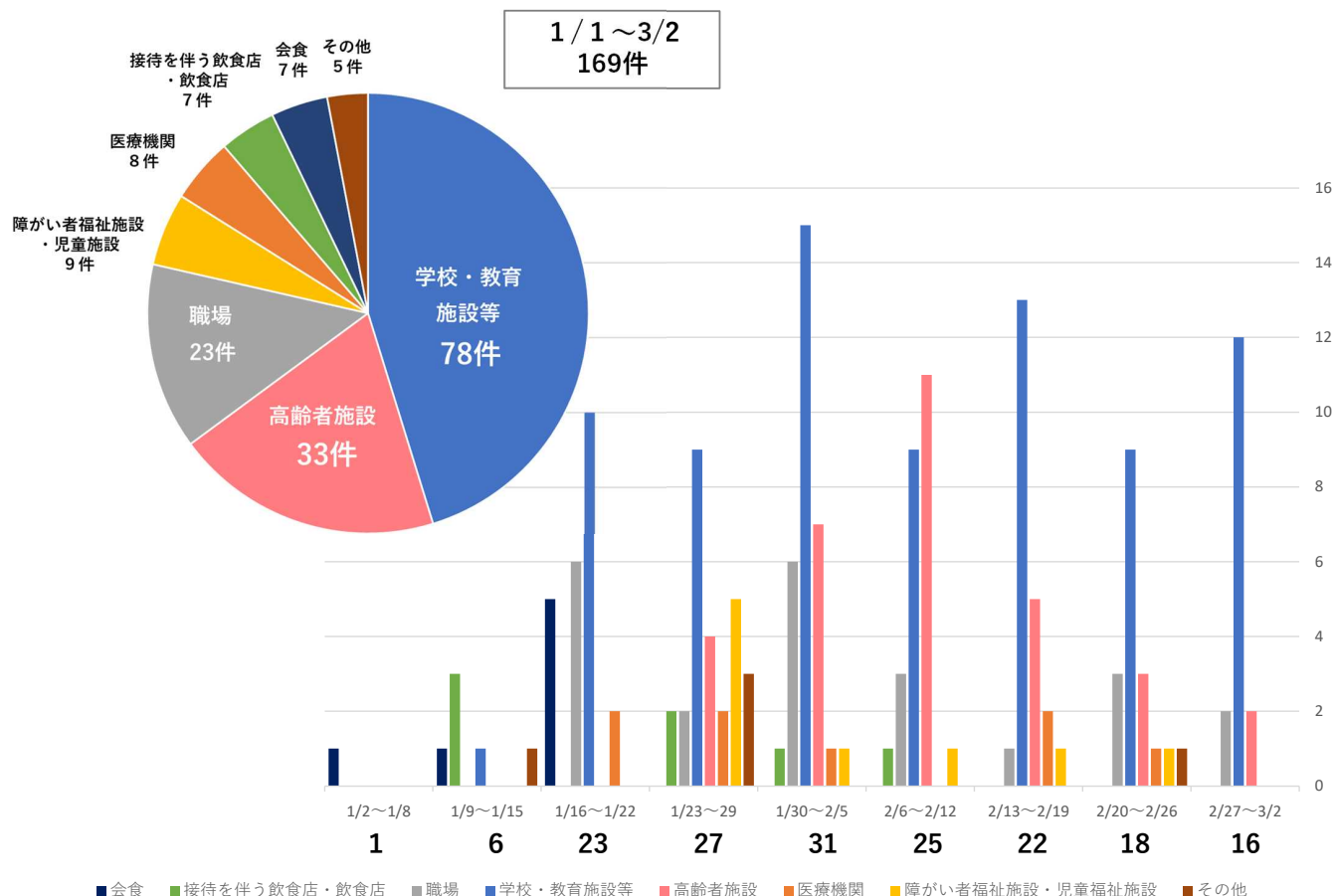
各圏域の感染状況 （直近1週間の人口10万人当たりの新規感染者数）



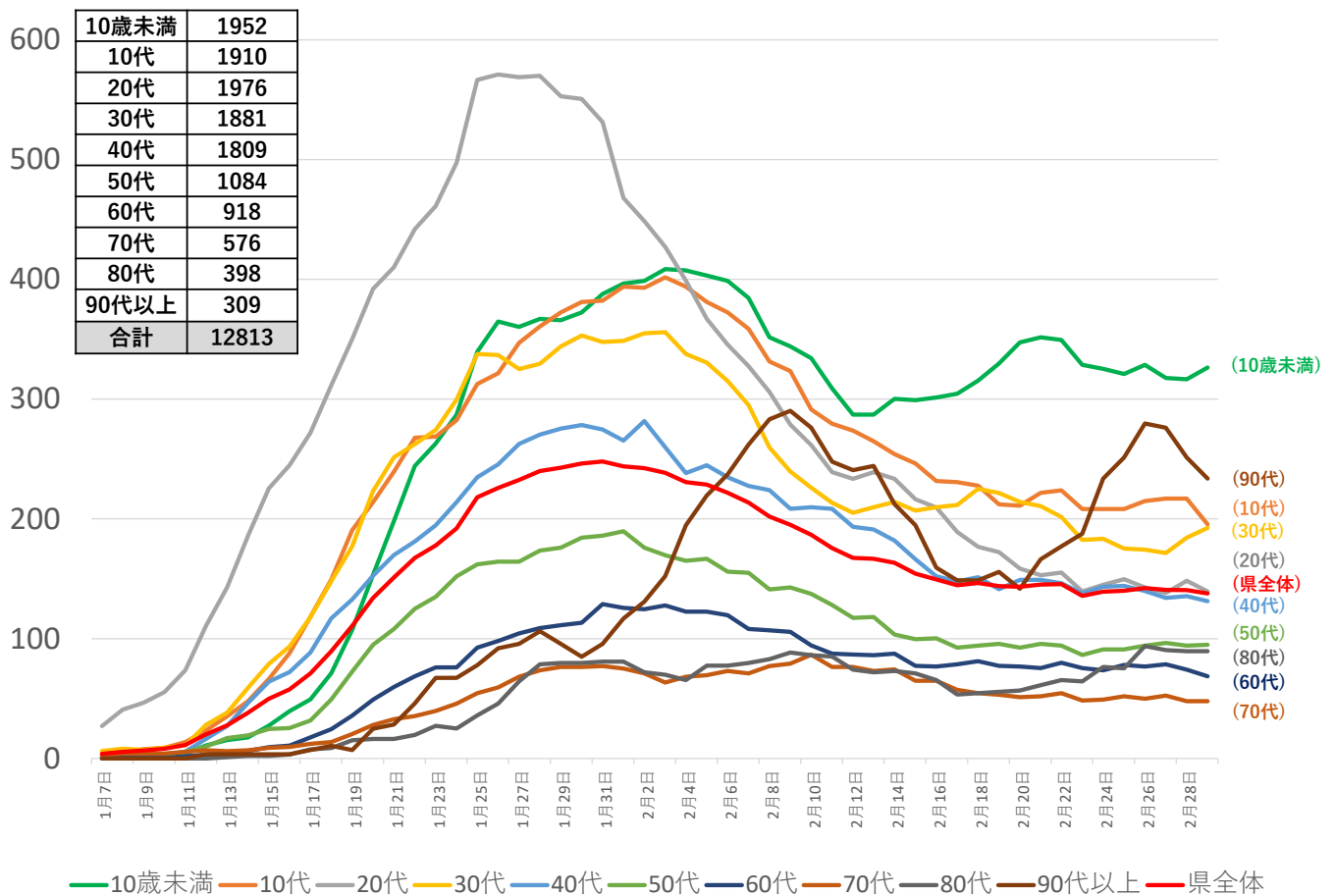
九州各県の感染状況（直近1週間の人口10万人当たりの新規感染者数）



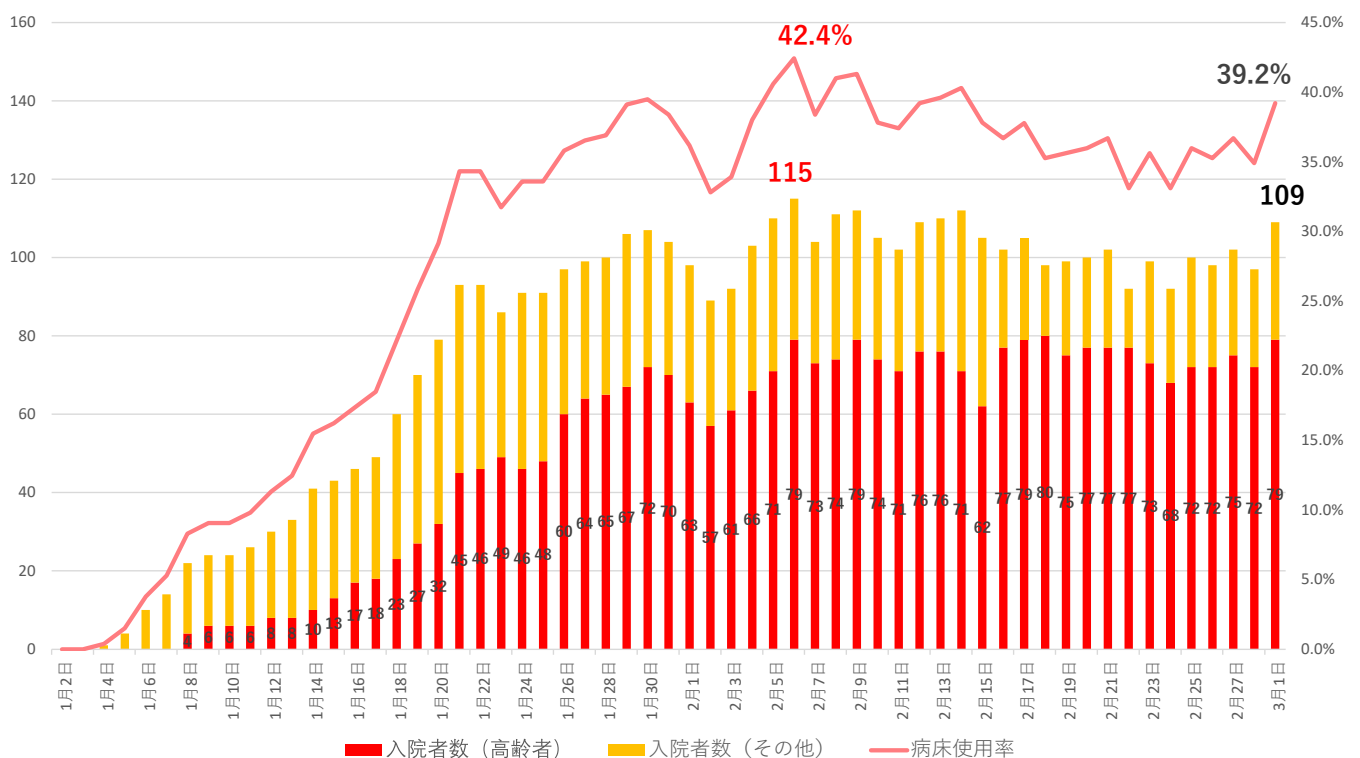
第6波におけるクラスター発生状況



第6波における年代別の新規感染者数（人口10万人当たり）



入院患者数（病床占有率）の状況



関係指標の状況

指 標			現状値	備 考
医療提供体制等の負荷	①病床の ひっ迫具合 (現時点での確保病床数の占有率等)	病床全体	39.2%	・ 3月1日時点 ・ 現時点での確保病床数 278床
		うち重症者用病床	0.0%	・ 3月1日時点 ・ 現時点での確保病床数 15床
		入院者数 (※)	109人	・ 3月1日時点
	②療養者数 (人口10万人当たりの療養者数)		175.6人	・ 3月1日時点 ・ 療養者数：入院者、宿泊・施設療養者、自宅療養者、入院・療養調整中の方を合わせた数
感染の状況	③PCR等陽性率		15.0%	2月17日から2月23日まで ・ (医療機関での検査分を含む) ・ 陽性者数／PCR等検査件数
	④新規報告数 (直近1週間の人口10万人当たりの感染者数)		137.7人	・ 2月23日から3月1日まで
	⑤感染経路不明割合		38.2%	・ 2月19日から2月25日まで

追加接種及び小児（5歳～11歳）接種のスケジュール

接種の時期		R3.12	R4.1	R4.2	R4.3	R4.4
対象者	追加接種					
	医療従事者	6か月間隔				
	高齢者施設等利用者及び従事者 (※1)		6か月間隔			
	高齢者 (※2)			7か月間隔	6か月間隔	
	教職員、保育士、警察官等 (※3)				6か月間隔	
	その他 (※2)				7か月間隔での接種	
小児（5歳～11歳）					3週間間隔で2回接種	

※1 高齢者施設等には障害者支援施設等も含まれる。

※2 接種体制が整えば、全て6ヶ月間隔での接種が可能

※3 教職員、保育士、警察官及び※1の高齢者施設等利用者等については、県の追加接種センターでは接種券なしでの接種が可能

ワクチンの配分と接種の状況 ①

(1) 初回接種の状況（令和4年3月1日現在）

	接種回数	接種率（12歳以上の人口）
1回目	850,683回	87.2%
2回目	844,094回	86.6%

※2回目接種完了者のうち、18歳以上の推計値は789,765人（追加接種対象者）

(2) 追加接種のためのワクチンの配分状況（国から本県に示されている5月までの配分量）

ファイザー社	506,610回分	52.2%
武田／モデルナ社	463,110回分	47.8%
全体	969,720回分	100.0%

※ワクチン配分量は、追加接種対象者の122.8%

(3) 追加接種の状況（令和4年3月1日現在）

2回目接種が完了した18歳以上に対する接種率	30.5%
2回目接種が完了した高齢者に対する接種率	55.1%

（参考）2月末までの追加接種対象者に対する接種の状況（令和4年3月1日現在）

国が試算した2月末までの追加接種対象者数	354,498人
2月末までの対象者に対する接種率	68.0%

ワクチンの配分と接種の状況 ②

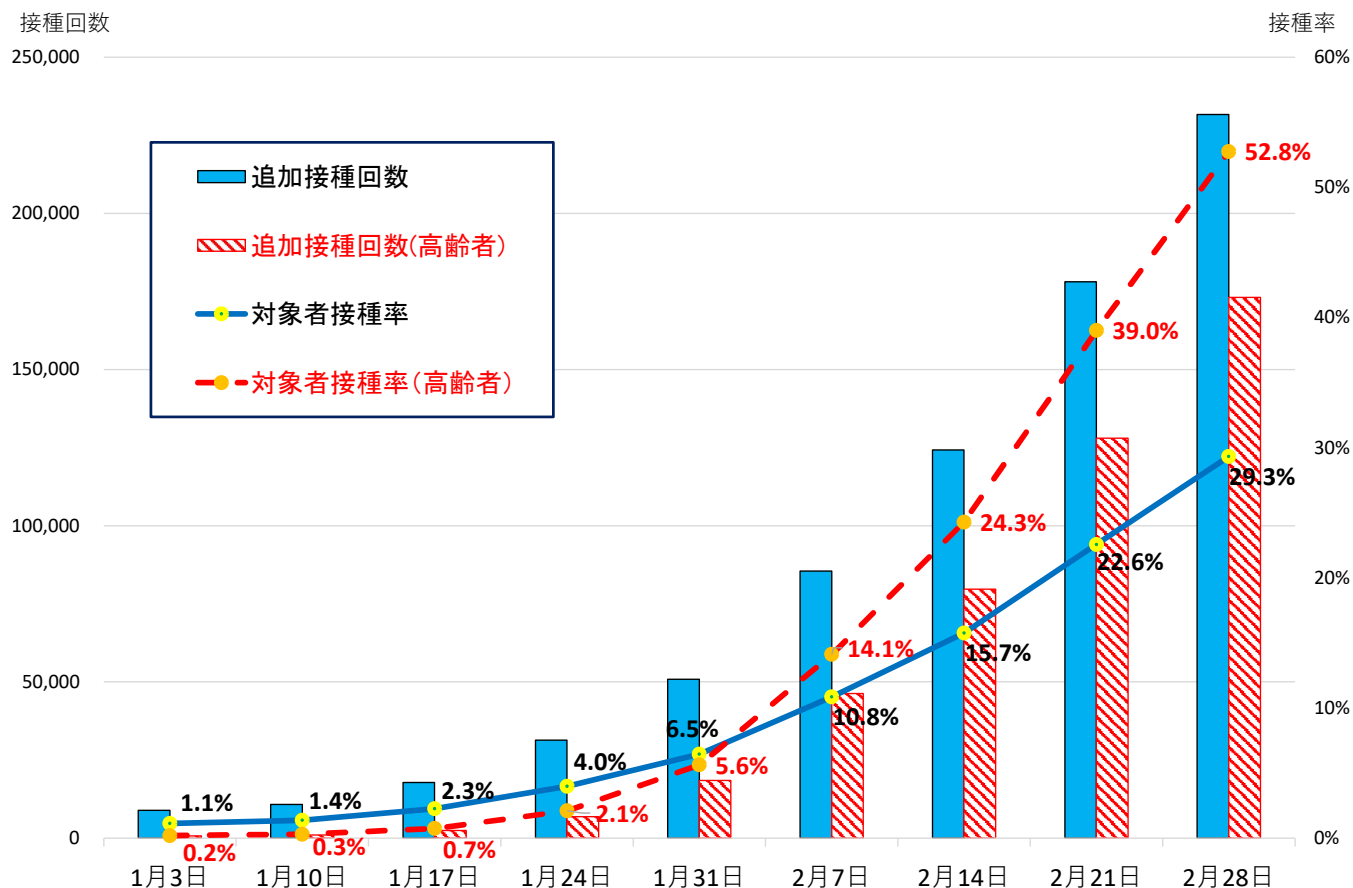
(4) 18歳以上の2回目接種完了者に対する市町村別追加接種率（令和4年3月1日現在）

※「高齢者」には医療従事者が含まれてない。

	18歳以上	高齢者
宮崎市	29.6%	58.1%
都城市	32.6%	60.7%
延岡市	35.9%	61.6%
日南市	30.7%	48.1%
小林市	28.8%	45.7%
日向市	23.9%	37.1%
串間市	53.3%	79.2%
西都市	20.8%	31.9%
えびの市	40.4%	66.3%
三股町	22.2%	37.7%
高原町	27.4%	40.2%
国富町	20.8%	33.7%
綾町	23.2%	40.7%

	18歳以上	高齢者
高鍋町	23.4%	40.5%
新富町	32.3%	66.8%
西米良村	60.4%	90.9%
木城町	32.7%	55.3%
川南町	22.6%	38.6%
都農町	35.3%	60.8%
門川町	26.8%	50.1%
諸塚村	61.6%	83.0%
椎葉村	31.8%	47.6%
美郷町	45.2%	63.1%
高千穂町	30.3%	41.1%
日之影町	48.7%	78.9%
五ヶ瀬町	27.7%	42.9%
合計	30.5%	54.5%

1週間毎の追加接種の推移



追加接種推進のための取組

市町村

- 接種券の前倒し発行
- 集団接種の開設回数の増、1日当たりの接種枠の増

県

- 県主催の追加接種センターの開設（1月22日から3月27日の毎週土日）
 - ・ 高齢者施設等の利用者、従事者に対する優先枠を設けるとともに、接種券なしでも接種を実施
 - ・ 教職員、保育士、警察官等について、6か月間隔での接種を可能とし、優先枠を設けるとともに、接種券なしでも接種を実施
- 個別医療機関に対する接種回数に応じた財政支援
- 県公募の医療従事者情報を市町村に提供し、市町村の集団接種会場で活用
- 職域接種の支援

小児（５歳から１１歳）への接種

（１）接種体制等

- 1 実施時期
３月上旬から市町村において順次開始
- 2 使用するワクチン
ファイザー社ワクチン小児用
※有効成分は、１２歳以上で使用するワクチンの１／３の量
- 3 接種間隔及び接種回数
３週間の間隔で２回接種
- 4 実施体制
 - ・市町村において、個別医療機関及び集団接種会場で実施
 - ・県内の個別医療機関における広域的な接種の実施

（２）小児用ワクチンの配分状況（国から本県に示されている５月までの配分量）

	配分量	５歳から１１歳の推計人口	配分率
ファイザー社小児用	１１２，４００回分	６９，８４４人	８０．５％

※５歳から１１歳の推計人口は、令和３年１月１日現在の住民基本台帳からの推計値
※配分率は、推計人口に対する２回接種が必要な量の配分率

小児（５歳から１１歳）への広域的接種体制について

小児の接種については、本人及び保護者に丁寧に説明した上で、日ごろから小児への接種を行っている小児科医師等により接種を進めることが望ましいが、小児を診療する医療機関や小児科医師がいない市町村においては、接種体制の構築及び維持が困難な状況にある。

県内全ての市町村において継続的な接種体制の構築

個別接種の広域接種体制

小児（５歳から１１歳まで）の接種については、住所地にかかわらず県内の医療機関で接種可能

